

# SANS FRONTIÈRES

## vol.56

水戸葵陵高等学校ホームページ <http://www.kiryu.ac.jp/>

### はじめに



この医歯薬通信「SANS FRONTIÈRES」はフランス語。「Médecins Sans Frontières(国境なき医師団)」に因<sup>ちな</sup>んで付けられています。「境界無しに」という意味で、医療人としての心構えを表しています。「協働」が重視される一方、差別や争いに関する報道が絶えないのが現代の状況です。医歯薬コース生は「境界無しに」の精神を大切に、日々の生活の中で他者を尊重して協力する姿勢を養ってほしいと思います。この医歯薬通信では、コース生の活動を紹介したり、コース生の役に立つ進学情報、学習アドバイスなどを提供します。

2022年度の医歯薬コースは3年生36名、2年生34名、1年生35名の計105名です。目標に向けて、皆で頑張りましょう。

### 2021年度進学状況

2021年度の医歯薬コースの卒業生は37名。国公立大学に、防衛大を含めて延べ人数で28名合格しました。医療系学部には延べ33名、医学部医学科には2名が合格しました。

COVID-19の影響も大きく、共通テストも教科によっては平均点が大きく変動するなど、困難な条件の多い入試でした。しかし、コース生は意志を強く持ち、努力を続けて自分の目標を達成しました。

【2021年度3-1担任 飛田先生から】

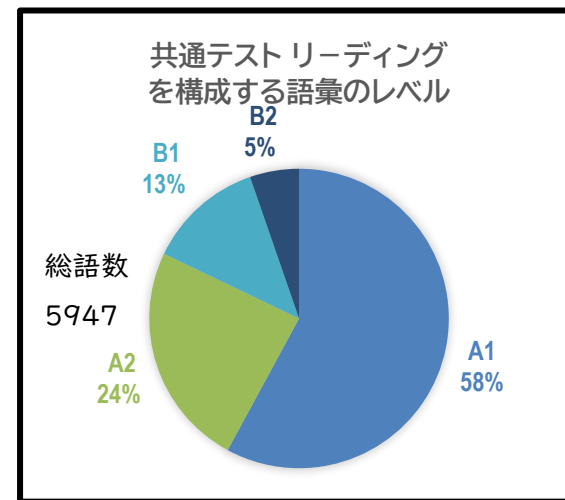
今回の受験を見ていて、受験生に大切なこと2つが窺えました。レジリエンス(逆境から立ち直り、順応する力)と時間を大切に使う姿勢です。数IAがたとえ難しくても、「自分ができないなら他の受験生もできない」と良い意味で諦め、次の戦略を立て、授業だけでなく休み時間まで大切に考え、スケジュールする姿勢を持ったような人が良い結果を招いたようです。「授業をフル活用しろ」とは今年の卒業生の言葉。ぜひ胸に留めておいて下さい。



### 共通テスト分析 英語

2022年度の共通テストは昨年度と大きな変更点はありませんでした。ただ、問題形式のマイナーチェンジが見られ、解答数が減少したり総語数が500語程度増えたりするなど、まだまだ形式は安定しないようです。平均点も高い水準のため、来年はもしかすると難化傾向が見られるかもしれません。現役生はぜひ万全の対策をとり得点を伸ばしましょう。

さて、今回はリーディングの問題がどのような「語彙」で構成されているのか、データをお示します。グラフを見ると、リーディングで高得点を取るための語彙レベルは意外に高くないことがわかります。



← A1~B2はCEFRのランクです。  
英検で言えば、  
A1が3級、A2が準2級  
B1が2級、B2が準1級とお考え下さい。

問題文を含め、全体を構成するうち準2級レベルまでで8割を占めることがわかります。2級までであれば93%で、理屈ではほぼ全て読めることになります。

みなさんのお使いの教科書や参考書では、A2はElement 1とユメタン1やターゲット1200、B1はElement 2やユメタン1および2やターゲット1900が対応しています。つまり、1,2年生の授業や課題にしっかり取り組み早めに仕上げれば、共通テストで高得点を狙える可能性が高まるのです。もしも学校で配られた教材は性格的に合わない、という場合には早めに買い換え、すぐにでも取り組みましょう。ただ、何をかうか迷うくらいなら我慢して取り組みましょう。「案ずるより生むが易し」です。

長文読解や英作文など、思考をある程度要するものはどれだけ種類をこなせたか、がカギです。しかし、語彙や文法・文脈など、覚えれば事足りる知識に関しては、無闇に単語帳や文法問題集を手にするよりも、「一冊これだけ!」というものを決めて取り組むと、効率よく学べ、余った時間を長文や英作文演習に充てることができるでしょう。特に、英語を含む国公立二次や、難関私立も視野に入れたいという場合、個別対策をするために共通テストの英語は高3の夏~秋には十分な対応ができていくことが望ましいです。ぜひ1年間の計画をたてる上で覚えておいて下さい。

## 医歯薬講座 いのちの学習会

12月9日、医歯薬コース1、2年生と、水戸英宏中学校の生徒を対象に、臓器移植に関する講演会が実施されました。今年度の講師は、

筑波大学医療系臨床医学域腎臓内科学 准教授  
白井 丈一先生です。

ご専門の腎臓の病気を通して、移植医療についてお話しして頂きました。講演後には、生徒からの質問にも丁寧に応じて頂きました。



## 医歯薬講座 救急救命講習

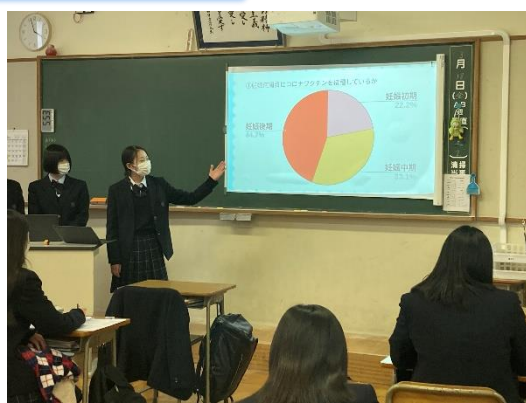


医歯薬コース生は1年次の3月、全員が救急救命講習を受講します。今年度も、COVID-19の感染対策をしながら、3月23日に1年1組、25日に1年2組が講習会に臨みました。

最近では中学生の時に受講経験がある生徒も多いのですが、新しい情報や細かい変更があり、コース生は、熱心に説明を聞き、積極的に実習に参加しました。

命を守ることを大変さ、重要性を改めて感じる講習会でした。

## 医歯薬講座 1年生研究発表会



3月17日、医歯薬コースの1年生による研究発表会が行われました。

今年の1年生はChromebookを活用し、スライドの作成や話し合いを行ってきました。先輩や先生方の前で発表するのは、とても緊張することですが、1年生は皆、堂々と発表できました。また、それを聞く2年生も積極的に質問し、とても活気ある発表会となりました。

1年生は今回の質問などを参考にしてさらに研究を続け、来年度、後輩の前でその成果を発表する予定です。

## 1階ホールについて



1階ホールを囲むのは医歯薬コースの教室であり、ホールの一部は学習スペースになっています。ここで学習に集中する先輩に刺激を受け、学習に励む後輩たちの姿がよく見られます。とても良い伝統です。共用のスペースですので、常に他者に配慮しつつ利用してください。

また、進学のための資料や、医療系や科学の図書も置いてあります。志望理由や面接対策には、こういう本を読んでおくのも大切。ぜひ手にとってみてください。

ここにあるのは図書館の本ではありません。個人所有の本もあります。丁寧に扱ってください。貸し出しを希望する場合は1階職員室の須田先生まで申し出てください。